

新訂 実務 供託法入門 目 次

第1章 供託制度の概要	1
第1節 供託制度	1
Q1 供託とはどのような制度か.....	1
Q2 供託制度は、どのような仕組みになっているか.....	2
Q3 わが国の供託制度は、どのような沿革をたどってきたか.....	5
Q4 供託にはどのような効力があるか.....	7
Q5 供託に関する法規にはどのようなものがあるか.....	11
第2節 供託の種類	14
Q6 供託にはどのような種類のものがあるか.....	14
Q7 供託の種類により供託の機能はどのように異なるか.....	16
第3節 供託の法的性質	19
Q8 供託とはどのような法律関係をいうか.....	19
第2章 供託の機関	23
第1節 供託所	23
Q9 供託所とはどのような役所か.....	23
Q10 供託所の管轄はどうなっているか.....	26
Q11 債務の履行地に供託所がない場合は、どうすればよいか.....	28
Q12 最寄りの供託所とは、どういうことか.....	30
第2節 供託官	33
Q13 供託官の職務内容等.....	33
Q14 供託官はどのような審査権限を有するか.....	35
第3節 供託に関する会計機関等	38
Q15 歳入歳出外現金出納官吏、保管物取扱主任官とは何か.....	38

Q16 供託物の保管はどのようにして行われているか	40
---------------------------	----

第3章 供託の当事者 45

第1節 供託者・被供託者 45

Q17 供託者とは、どのような者をいうか	45
----------------------	----

Q18 被供託者とは、どのような者をいうか	47
-----------------------	----

Q19 供託には、必ず被供託者が存在するか	49
-----------------------	----

第2節 供託の当事者能力・行為能力 53

Q20 供託の当事者能力とは、どのようなものか	53
-------------------------	----

Q21 法人格のない社団または財団は、供託することができるか	54
--------------------------------	----

Q22 未成年者は、供託することができるか	57
-----------------------	----

第3節 供託の当事者適格 60

Q23 供託の当事者適格とは、どのようなものか	60
-------------------------	----

Q24 第三者による供託とは、どのようなものか	62
-------------------------	----

第4章 供託の目的物 67

第1節 金 銭 67

Q25 供託することができる金銭は、わが国の通貨に限られるか	67
--------------------------------	----

Q26 債務額に1円未満の端数があるときは、どうすればよいか	68
--------------------------------	----

Q27 金銭を供託すべき場合において、小切手の供託をすることはできるか	70
-------------------------------------	----

第2節 有価証券 72

Q28 有価証券による供託は、主にどのような場合にすることができるか	72
------------------------------------	----

Q29 供託することができる有価証券の種類に制限があるか	74
------------------------------	----

Q30 有価証券の価額は、どのように評価されるか	76
--------------------------	----

第3節 振替国債 78

Q31 振替国債とはどのようなものか	78
--------------------	----

Q32 振替国債による供託は、どのような場合にすることができるか	79
----------------------------------	----

第4節 金銭・有価証券・振替国債以外のもの 80

Q33 金銭・有価証券・振替国債以外にどのようなものを供託することができるか	80
Q34 不動産を供託することができるか	82
第5章 供託の申請手続	83
第1節 申請手続通則	83
Q35 供託の申請は、どのような方法によってするか	83
Q36 供託書に記載する場合の文字およびその訂正、加入、削除等はどのようにすればよいか	88
Q37 被供託者に対して供託通知を要するのは、どのような場合か。また、その通知はどのような方法で行うのか	90
Q38 代表者の資格証明書の提示または添付を要する場合の取扱いおよび添付書類の原本還付の手続はどのような方法で行うか	92
Q39 簡易確認手続とは、どのような手続か	95
Q40 国の出先機関が供託をする場合における国を代表する者は誰か	96
Q41 振替国債による供託をする場合には、どのような書類を提供しなければならないか	99
第2節 供託の受理および供託物の受入れ	100
Q42 供託の受否につき、供託官はどのような事項について審査するのか。また、受理すべきでない場合、供託官はどのような処分をするのか	100
Q43 供託物（金銭、有価証券、振替国債）の受入れはどのようにして行われるか	102
Q44 供託後に、供託書の記載事項に誤記を発見した場合または変更が生じた場合どうすればよいか	106
第3節 弁済供託	109
Q45 弁済供託とは、どのような供託をいうのか	109
Q46 「受領拒否」とは、どのような場合のことをいうのか	112
Q47 債権者が「受領しないことが明らかである」とは、どのような場合のことをいうか	114
Q48 債権者が「受領することができない」とは、どのような場合のことをいうか	117
Q49 「債権者を確知することができない」とは、どのような場合のことをいうか	119

Q50	地代・家賃の弁済供託をする場合、「月末払い」と「月末まで払い」では、どのように異なるか	124
Q51	将来発生する地代・家賃の供託をすることができるか	126
Q52	数ヵ月分の賃料を一括して供託することができるか	129
Q53	賃貸人が死亡した場合の弁済供託は、どのようにしてするか	131
Q54	電気料・ガス料等を含めて家賃の弁済供託をすることができるか	134
Q55	地代・家賃の増額請求を不服とする者は弁済供託をすることができるか	137
Q56	賃借人は地代・家賃と他の債権とを相殺して弁済供託をすることができるか	140
Q57	反対給付を条件とする地代・家賃の弁済供託をすることができるか	142
Q58	交通事故等の不法行為に基づく損害賠償債務について弁済供託をすることができるか	145
Q59	家屋の賃借人が死亡した場合、相続人の1人が全員のために供託することができるか	148
Q60	第三者も弁済供託をすることができるか	150
Q61	利息制限法に違反する利率の約定のある金銭消費貸借に基づく返済金の弁済供託はできるか	152
第4節 担保（保証）供託		155
Q62	営業上の保証供託とは、どのような供託をいうのか	155
Q63	裁判上の担保供託とは、どのような供託をいうのか	157
Q64	税法上の担保供託とは、どのような供託をいうのか	159
Q65	担保（保証）供託の目的物は、金銭でも有価証券でも差し支えないか	161
Q66	営業上の保証供託にいう「主たる事務所」とは、当該業者が会社であるときは、「本店」になるのか	164
第5節 執行供託		167
Q67	執行供託とは、どのような供託か	167
Q68	権利供託とは、どのような供託か	174
Q69	義務供託とは、どのような供託か	176
Q70	混合供託とは、どのような供託か	178
Q71	金銭債権に対する差押えがされた場合に供託すべき供託所はどこか	181
Q72	金銭債権の一部に対し差押えがされた場合、第三債務者はどのようにすればよいか	182
Q73	差押金額を超える供託金はどうなるのか	184
Q74	金銭債権につき（仮）差押えが競合した場合に、第三債務者はどのよ	

うにすればよいか	186
Q75 金銭債権について転付命令が発せられた場合、第三債務者としてはどのようにすればよいか。転付命令が確定した場合はどうか	187
Q76 金銭債権に対する（仮）差押えの競合とは、どのような場合をいうのか	190
Q77 （仮）差押えが競合した場合における差押効の拡張とは、どのようなことをいうのか	194
Q78 （仮）差押えが競合した場合には、どのような効果が生ずるか	200
Q79 複数の差押え等について競合が生ずるのは、いつまでにどのような差押え等がされた場合か	204
Q80 （仮）差押えが競合した後に一方の差押えが取り消され、または取り下げられた場合、差押えの効力はどうなるのか	209
Q81 第三債務者はどのような場合に供託義務を負うか	211
Q82 金銭債権に対する（仮）差押えによって第三債務者が供託義務を負う場合、供託すべき目的債権の範囲はどのようにになっているか	214
Q83 金銭債権に対し（仮）差押えがされた場合の供託において、利息または遅延損害金はどのようにすればよいのか	217
Q84 給与債権、退職金債権につき、差押え等がされた場合の供託は、どのようにすればよいか	223
Q85 差押禁止債権（給与債権）についての供託がされた場合、還付請求権について差押えをすることができるか	226
Q86 金銭債権の債権者から債務者に対して譲渡通知があった後に、債務者（第三債務者）に対し差押命令の送達がされたが、債権譲渡の有効性につき疑義がある場合、第三債務者はどうすればよいか	228
Q87 金銭債権に対し差押えがされた場合において、第三債務者が供託をしないときは、差押債権者はどのようにすればよいか。また、仮差押えの場合はどうか	232
Q88 執行裁判所に事情届をしなければならないのは、どのような場合か	235
Q89 事情届はどのようにして行うか	239
Q90 供託費用は、どのような供託の場合に、どのような手続により請求することができるか	241
Q91 金銭債権について仮差押えの執行がされた場合の供託はどうすればよいか	243
Q92 仮差押解放金とは何か	247
Q93 みなし解放金とは何か	249
Q94 支払禁止の仮処分がされた場合の供託はどうすればよいか	251
Q95 仮処分解放金の供託は、どのような場合にすることができるか	252

Q96	金銭債権について担保権が実行または行使された場合の供託は、どのようにすればよいか	254
Q97	金銭債権について強制執行または仮差押えの執行などにより供託した場合の効力はどうなるか	257
Q98	滞納処分による差押えがされた金銭債権について、更に強制執行による差押えがされた場合、第三債務者はどのようにすればよいか	259
Q99	強制執行による差押えがされた金銭債権について、更に滞納処分による差押えがされた場合、第三債務者はどのようにすればよいか	261
Q100	滞納処分による差押えがされた金銭債権について、更に仮差押えの執行がされた場合、第三債務者はどのようにすればよいか	262
Q101	仮差押えの執行がされた金銭債権について、更に滞納処分による差押えがされた場合、第三債務者はどのようにすればよいか	264
Q102	配当留保供託とは、どのような供託か	266
Q103	不出頭供託とは、どのような供託か	268
Q104	執行停止中の売却による売得金の供託とは、どのような供託か	270
第6節 選挙供託		272
Q105	選挙供託とはどのような供託か	272
Q106	選挙供託は、公示または告示前においてもすることができるか	274
Q107	立候補届出日が日曜その他の休日の場合における供託所の取扱いはどうなっているか	277
Q108	衆議院小選挙区選出議員の選挙供託はどのようにするか	278
Q109	衆議院比例代表選出議員の選挙供託はどのようにするか	280
Q110	参議院比例代表選出議員の選挙供託はどのようにするか	283
第7節 その他の供託		285
Q111	没取供託とはどのような供託か	285
Q112	保管供託とはどのような供託か	286
Q113	譲渡制限株式の譲渡に関する供託は、どのような供託か	287
Q114	質権の目的となっている金銭債権の第三債務者からする供託の性質はどのようなものか	291
Q115	土地収用法95条2項4号に基づく供託とはどのような供託か	292
Q116	土地地区画整理法による換地処分に係る清算金または減価補償金の供託とはどのような供託か	294
Q117	仮登記担保法7条に基づく清算金の供託とはどのような供託か	296
Q118	船主責任制限法に基づく供託とはどのような供託か	298
Q119	根抵当権の消滅請求をするための供託とはどのような供託か	300

第6章 供託成立後の権利変動	301
第1節 供託の権利変動	301
Q120 供託物払渡請求権とは、どのような権利か.....	301
Q121 供託関係の変動とはどのようなことをいうのか.....	302
第2節 譲渡および質入れ	304
Q122 供託金払渡請求権の譲渡は、どのようにするのか.....	304
Q123 供託物の譲渡通知書に印鑑証明書の添付が必要か.....	306
Q124 供託物の払渡請求権の質入れはどのようにするのか.....	307
第3節 差押え、仮差押え等	308
Q125 供託金払渡請求権に対しその額以下の強制執行による差押えがされた場合、供託所はどのようにするのか.....	308
Q126 供託金払渡請求権に対し差押え等が競合した場合、供託所はどのようにするのか.....	310
Q127 供託金払渡請求権に対し転付命令が発せられた場合、供託所はどのようにするのか.....	312
Q128 金銭債権に対する仮差押えの執行に基づき、第三債務者が供託した供託金還付請求権に対して差押えがされた場合、供託所はどのようにするのか.....	314
Q129 供託金払渡請求権に対し担保権の実行または行使としての差押えがされた場合、供託所はどのようにするのか.....	316
Q130 供託金払渡請求権に対し滞納処分による差押えがされた場合、供託所はどのようにするのか.....	317
Q131 供託金払渡請求権に対し強制執行と滞納処分とが競合した場合、供託所はどのようにするのか.....	318
Q132 供託金払渡請求権に対し仮差押えの執行と滞納処分とが競合した場合、供託所はどのようにするのか.....	321
Q133 供託有価証券払渡請求権に対し強制執行による差押え、仮差押えの執行、滞納処分による差押え等がされた場合、供託所はどのようにするのか.....	322
Q134 供託振替国債払渡請求権に対して強制執行または担保権の実行もしくは行使がされた場合、供託所はどのようにするのか.....	324
Q135 供託振替国債払渡請求権の差押え後に代供託、附属供託がされた場	

合の供託金の払渡しは、どのようにされるのか	326
第4節 供託の受諾	329
Q136 供託の受諾とは何か	329
Q137 供託の受諾はどのようにするのか	331
Q138 供託受諾をすることができるのは誰か	333
Q139 供託物還付請求権の譲渡通知は供託受諾としての効力があるか	334
Q140 留保付きの供託受諾は認められるか	336
第5節 供託物払渡請求権の消滅時効	340
Q141 弁済供託の払渡請求権の消滅時効は、いつから進行するか	340
Q142 保証供託の払渡請求権の消滅時効は、いつから進行するか	343
Q143 供託金払渡請求権の消滅時効は、どのような場合に中断するか	345
Q144 供託有価証券の払渡請求権は時効により消滅するか	348
Q145 供託金利息の払渡請求権は、時効により消滅するか	350
第7章 供託物払渡しの手続	353
第1節 払渡手続通則	353
Q146 供託物の「還付」と「取戻し」との区別は何か	353
Q147 供託物の払渡請求はどのような方法によってするのか	355
Q148 供託物の払渡しを請求する場合は、どのような書類を提出しなければならないか	359
Q149 供託物払渡請求書に印鑑証明書の添付を要しないのは、どのような場合か	362
Q150 供託金払渡請求権の差押債権者が払渡請求をするには、どのようにしたらよいか	366
Q151 供託金払渡請求権の転付債権者が払渡請求をするには、どのようにしたらよいか	368
Q152 供託金払渡請求権の質権者が払渡しを請求するには、どのようにしたらよいか	370
Q153 供託有価証券払渡請求権の差押債権者が払渡しを請求するには、どのようにしたらよいか	372
Q154 供託物の内渡しの手続はどのようにしたらよいか	374
Q155 「一括払渡請求」はどのような場合に認められるか	376

第2節 払渡請求の認可および供託物の交付	378
Q156 払渡請求の認可につき、供託官はどのような事項につき審査をする のか.....	378
Q157 供託物（金銭）の払渡しは、どのようにして行われるか.....	380
Q158 供託物（供託有価証券）の払渡しは、どのようにして行われるか.....	381
Q159 供託物（振替国債）の払渡しは、どのようにして行われるか.....	383
Q160 「預貯金振込み」とは、どのような手続か.....	384
Q161 「隔地払」とは、どのような手続か.....	386
Q162 供託官から交付を受けた小切手の払渡しを受けずに1年を経過した ときは、どうなるか.....	388
Q163 供託物の払渡請求を認可すべきものでないときは、どうするか.....	390
第3節 弁済供託の払渡し	392
Q164 弁済供託において供託者が供託物の取戻しをすることができないの は、どのような場合か.....	392
Q165 還付請求権が差し押さえられた場合でも、供託者は取戻請求をする ことができるか.....	394
Q166 被供託者が留保を付して供託物の還付請求をすることができるか.....	396
Q167 反対給付が付された供託の還付請求はどのようにするのか.....	398
Q168 債権者不確知を理由とする供託の還付請求はどのようにするのか.....	399
第4節 保証供託の払渡し	402
Q169 裁判上の保証供託の取戻しは、どのようにするのか.....	402
Q170 裁判上の保証供託の被供託者が権利の実行として供託物の払渡しを 受けるには、どのようにするのか.....	404
Q171 営業上の保証供託の取戻しは、どのようにするのか.....	405
Q172 取引上の債権者等が営業保証金に対し権利を行使するには、どのよ うにするのか.....	407
第5節 執行供託の払渡し	410
Q173 裁判所の配当等に基づく払渡請求は、どのようにするのか.....	410
Q174 裁判所の配当等に基づく払渡しの場合、供託金の利息の払渡しはど うになるのか.....	412
Q175 金銭債権に対する差押え等を原因として供託がされた後に差押えが 取り下げられた場合の供託金の払渡しは、どのようにしてされるか.....	413
Q176 仮差押えの執行を原因としてされた供託金の払渡しは、どのように	

してされるか	415
Q177 仮差押解放金の払渡しは、どのようにしてされるか	417
Q178 仮処分解放金の供託金の払渡請求手続は、どのようにするのか	419
Q179 滞納処分による差押えと強制執行による差押えとの競合を原因とし てされた供託金の払渡しは、どのようにしてされるか	423
第6節 その他の供託	425
Q180 供託物の没取は、どのような場合に行われるか	425
Q181 没取した供託物の収納は、どのような手続で行われるか	426
Q182 衆議院（比例代表選出）議員または参議院（比例代表選出）議員の 選挙に係る供託金の取戻しの手続はどのようにするのか	428
Q183 衆議院（小選挙区選出）議員または参議院（選挙区選出）議員の選 挙に係る供託金の取戻しの手続はどのようにするのか	430
第7節 利息・利札の払渡手続	432
Q184 供託金には利息が付されるのか	432
Q185 供託金の利息は、いつ、誰に払い渡されるか	434
Q186 供託有価証券の利札の払渡しは、どのようにしてされるか	436
Q187 供託振替国債の利息の払渡しは、どのようにして行われるか	437
第8章 供託法上の特殊手続	439
Q188 代供託とは何か	439
Q189 附属供託とは何か	441
Q190 供託物の差替えとはどのようなもので、その手続はどのようにする のか	443
Q191 供託物の保管替えとは何か	446
第9章 供託に関する帳簿・書類の閲覧・証明	451
第1節 供託に関する帳簿・書類	451
Q192 供託に関する帳簿には、どのようなものがあるか	451
Q193 供託に関する書類には、どのようなものがあるか	454
Q194 供託に関する帳簿・書類のうち、どのようなものが閲覧・証明の対 象となるのか	456
Q195 供託に関する帳簿・書類の閲覧・証明を制限することはできるか	458

第2節 閲 覧	462
Q196 供託に関する書類の閲覧を請求することができる者の範囲.....	462
Q197 閲覧の申請はどのような方法により行うか.....	464
第3節 証 明	466
Q198 供託に関する事項の証明を求めることができる者の範囲.....	466
Q199 供託に関する事項の証明の請求方法.....	467
第10章 供託官の処分に対する不服申立制度	469
Q200 供託官の処分に不服があるときは、どのようにすればよいか.....	469
Q201 供託官の処分に対して行政訴訟を提起することはできるか.....	471
Q202 供託物払渡請求が却下された場合、請求者は供託官を被告として供託物の払渡請求の訴えを提起することができるか.....	472
参考資料	475
● 供託法	475
● 供託規則	481
● 供託根拠法令条項一覧	501
● 供託事務処理手続の流れ	544
● 書 式	552